

浅川地区住民自治協議会だより

浅 せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 72 号

発行日 令和 2 年 1 月 31 日

発行人 山 崎 智 功



新しい年の初めに



浅川地区住民自治協議会 会長 山 崎 智 功



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族ともども賑やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

区民の皆様には、日頃より浅川地区住民自治協議会の事業運営に特段のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年(2020年)は4月30日に天皇陛下がご退位され、皇太子殿下が天皇陛下にご即位され、元号も平成から令和へと改まりました。即位に関する多くの行事も執り行われ、国民はもとより、世界中の皆様から祝福されました。

このようなお祝い事もありましたが、近年の地球温暖化の影響なのでしょうか、台風や豪雨による災害が頻繁に発生し、全国で甚大な被害をもたらしました。昨年10月12日より13日にかけての台風19号の接近に伴う豪雨は、千曲川流域において大災害を引き起こしました。特に長野市においては、穂保地籍にて千曲川の堤防が決壊し、また、各地で堤防の越水や内水氾濫が発生し、6,000戸を超える住宅や、2,000ha以上の農地に被害が及びました。さらには2名の方の尊い生命も犠牲となりました。この場を借りてお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

今年度、浅川地区におきましては、浅川ダム周辺の利活用として、浅川改良事務所のご協力を得ながらダム天端に鯉のぼりを掲揚し、ダム展望広場において直売会の実施や吹奏楽の演奏会等各種イベントを行ってまいりました。また、当地区にあります八瀬神社が平成29年3月に『長野市指定有形文化財』となりましたことから、「浅川まちづくり計画推進委員会」と「チーム・フロンティア浅川」が中心となり、元・長野工業高校教諭の相原先生に現地調査を依頼し、その結果を基に案内看板の設置や参道の整備を進めてまいりました。11月9日には相原先生による『ブランド薬師と十三仏』の講演会を開催いたしました。講演にあわせ、八瀬神社が薬師堂であった時代の本尊である薬師如来立像が善光寺宿坊光明院様の特別なお計らいにより当日里帰りされ、会場に安置されました。八瀬神社の歴史を知ることが出来、素晴らしい講演会となりました。

今年(2021年)は『浅川地区まちづくり計画』も4年目となり次期計画策定の準備を進めております。「みんなで作る元気なふるさと浅川」を目指した活動に、ご協力をお願いいたします。

最後に、浅川地区が穏やかな一年であることと、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



【ブランド薬師から臨むご来光
(2020(令和2)年元旦)】



新年祝賀会開催される！



1月3日（金）浅川地区新年祝賀会が浅川公民館大会議室において来賓、区民100名余が出席の下に開催されました。祝賀会では鏡割り、乾杯の後、伺去神楽保存会の獅子舞が演じられ新年の寿ぎに華を添えました。令和となり台風19号災害など多難であった昨年でしたが、本年は豊かで活力に満ちた良き年になりますようお願い申し上げます。



【伺去神楽保存会の獅子が舞う中で和やかに祝宴が行われました】

第7回住民福祉大会開催される！

11月23日（土）浅川公民館大会議室において「第7回浅川地区住民福祉大会」が開催されました。大会では来賓あいさつに続き、地域福祉活動功労者として「たすけあい事業」、「資源回収事業」協会員で永年活動されている宮越仙太郎さん、田村茂夫さんのお二人、社会福祉協議会の傾聴ボランティアグループ「あのねの会」を代表して湯本一枝さんに感謝状が贈呈されました。

記念講演では長野市介護保険課の坂内紗希主事から「介護保険制度について」、地域包括ケア推進課の松山裕幸係長から「『助け合って暮らすまちづくり』は、なぜ必要」と題して講演をいただきました。介護保険制度は意外と知られていないことが多く、「参考になった」という声、「まちづくり」講演は具体的な浅川地区の現状を踏まえた内容で、少子高齢化の時代、お互い様の助け合いがいかに重要か、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる「まちづくり」の大切さを皆で確認しました。

（福祉健康部会 浅川地区社会福祉協議会）



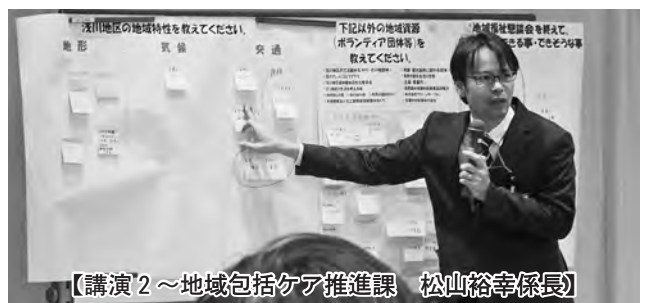
【功労者表彰～「あのねの会」代表湯本一枝さん】



【会場風景】



【講演1～介護保険課 坂内紗希主事】



【講演2～地域包括ケア推進課 松山裕幸係長】



【講演の後にみんなで「はつらつミニ体操」】



【会場で福祉健康部会各団体の活動を紹介】

民生児童委員、新しい顔ぶれでスタート！

11月任期満了となった民生児童委員。5月30日に推薦準備委員会が開かれ、各地区から推薦を受けた15名の委員が選任され、12月から任期3年間の活動がスタートしました。

少子高齢化・人口減少が急速に進む中で地域における福祉活動に対するニーズは増大する一方です。こうした中で一人暮らしの高齢者や生活に困難を伴うお年寄り、また子供たちの安全・安心のために、日常的な見守り・相談・支援や台風19号災害に顕在化した災害時の支援など民生児童委員の活動は多岐に涉りきわめて大切な役割を果たしています。

これまでの民生児童委員のみなさんの活動に敬意を表するとともに、新しい委員のみなさんの活動に区民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

(浅川地区民生児童委員協議会)



【民生委員】

【会 長】 徳武貞夫（清水・台ヶ窪・坂中・福岡）

【副会長】 小林尚子（西条） 【会 計】 中牧至（西条）

【委 員】 宮澤真一（東条・真光寺） 横川真利子（畑山・門沢・中曾根・大池南） 松木基浩（北郷・三ツ出） 深堀千代子（伺去・西平） 熊井芳美（押田） 知久荘治（西条） 武井昌美（浅川団地） 杉森京子（浅川団地） 竹村けさ子（屋敷田） 畠山正一（神楽橋）

【主任児童委員】 佐藤はつえ、宮澤さと子

「浅川まちづくり活動」の成果を発表 ～「ながのまちづくり活動発表会」～

11月26日（火）大豆島クリーンセンターに於いて「ながのまちづくり活動発表会」が開催され、今年度「ながのまちづくり支援事業補助金」の交付を受けた諸団体が活動の成果を発表しました。

浅川住民自治協議会からは、浅川ダム周辺遊歩道整備事業の中でブランド薬師参道十三仏や石油油井跡の案内板設置整備、浅川ダム天端でのフジバカマ苑整備によるアサギマダラの保護等これまでの歩みを、主に活動を担ってきた「チーム・フロンティア浅川」のメンバーが取り組みの成果を披露しました。



【活動成果を発表するチーム・フロンティア浅川の池田茂さんと原田孝成さん】

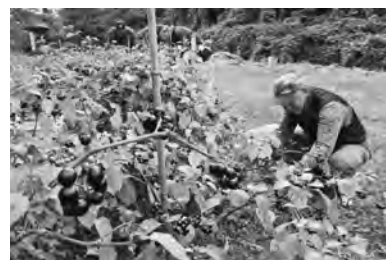
念願のハックルベリージャムが商品化されました！

浅川ダム周辺整備を担う「チーム・フロンティア浅川」が浅川河川敷で栽培してきたハックルベリー。これまで女性ボランティアの皆さんの協力でジャムを試作し愛好者に分けてきましたが、今年加工する食品会社（信越食品工業株式会社）が見つかり、浅川産「ハックルベリージャム」として商品化にこぎつけました。



【商品化したハックルベリージャム】

10月14日に浅川河川敷遊歩道から収穫したハックルベリーは62kg、256本のジャムが出来ました。浅川ダム展望広場の直売や11月3日ゆうわ祭、各種催しの際に260g入り1瓶500円で販売し、好評完売しました。



【ハックルベリーの収穫】

浅川の1年を振り返って

浅川支所長 松本 浩隆

浅川の2019年を振り返り、5つのトピックスにまとめてみました。

1 浅川ダムで飯縄山バックに鯉のぼり57匹が泳ぐ

浅川を活性化しようと4月21日（日）に浅川ダム天端に57匹の鯉のぼりを掲揚しました。昨年に引き続き2回目の取り組みです。

2 土壌改良後の浅川ダム残土置場圃場でワイン用ブドウ苗2万6千本を植樹

浅川畑山の浅川ダム残土置場をワイン用ブドウ畑として開拓した圃場（2ha）で、5月18日（土）～19日（日）の2日間、大勢のボランティアのご協力のもと、苗木（26,000本）の植樹を行いました。早くて3～5年後の収穫が今から楽しみです。

3 北郷区で大掛かりな防災訓練開催

8月24日（土）から25日（日）の朝にかけて北郷区で大掛かりな防災訓練が行われました。北郷公民館では、市の鎌田危機管理防災監の講話や避難所運営ゲーム（HUG）などが行われ、参加者のうち約10名がそのまま避難所の宿泊疑似体験をしました。

4 台風19号 長野市に甚大な被害 浅川でも被害発生

10月12日から13日にかけて発生した台風19号は千曲川堤防を決壊させ、市内に甚大な被害をもたらし、浅川地区でも倒木や土砂崩落などの被害が発生しました。

5 ブランド薬師参道と浅川ダム周辺の整備 着々と進む

－11/9まちづくり講演会「ブランド薬師と十三仏」も開催 140人余が傍聴－
『チーム・フロンティア浅川』のメンバーが中心となって進めていた、ブランド薬師参道に点在する十三仏と浅川ダム天端のフジバカマ苑、石油井戸跡の案内看板の設置が完了しました。参道の整備などと相まって市内外から多くの皆さんが訪れることを期待するものです。



2019年の漢字は、令和の「令」でした。台風19号により市内では甚大な被害が発生し、まさに2018年の漢字と同じ「災」といったところですが、「令」には「美しい」とか「華やか」という意味もあるとのことで、プラスのイメージで良かったと思います。

2020年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。「華やか」な年になりそうですが、今年こそは平穏で、豊かな年になってほしいものです。

2019（令和元）年 台風19号長野市義援金

浅川地区住民自治協議会では台風19号被災地支援のために、ゆうわ祭を始めとする常任評議委員会・地区公民館連合会・社会福祉協議会の活動の中で支援の呼びかけを行い218,434円を長野市に納付しました。

義援金額
218,434円

（内訳）	常任評議委員会	112,850円
	地区公民館連合会	50,250円
	社会福祉協議会	55,334円

地域おこし協力隊だより

Vol.5



11月に入りブドウ樹は徐々に冬支度をし始めました。春から秋の生育期に最大限の光合成生産を行った葉は落ち始め、新梢も木質化（登熟）、その年に蓄えた養分をもとに冬の休眠期に入りました。同時に選定作業も行い来春の芽吹きに備えます。

11月後半から開始した苗の仮植作業（※仮植：植物を定植するまでの間、仮に植えておくこと）も無事完了し、約17,000本の養成苗を別の圃場へ移しました。来年の4月、浅川の圃場に定植の予定です。

来年は今年以上にブドウ樹が成長する予定なので、新梢誘引用の棚を設置する必要があり、現在それに使用する為の竹の伐採を行いながら、来年2月以降に開始予定の更なる土壌改良工事の準備を行っています。

ようやくブドウ樹の1年が終わり来年2年目です。昨年ご協力いただいた多くの方々に感謝しつつ、引き続き2021年の初収穫を目標に畑仕事に努めたいと思います。本年もみなさんのご支援、ご協力よろしくお願ひします。



【仮植のためのブドウ樹を掘り出しました】



【檀田の圃場に仮植えました】

【支柱用の竹（清水の竹林から提供）】

（長野市浅川地区 地域おこし協力隊 宋 裕光）

年末恒例の“しめ縄づくり”行われる

12月22日（日）、浅川公民館分室で「しめ縄づくり（公民館冬期学級）」が行われました。今年は長年講師を務められた中島邑二さんに代わって小島高志公民館長を講師に、50名余のみなさんが参加しました。みな台風災害に見舞われた年を振り返るとともに、新しい年の平安を祈りながら、真剣な表情で「我が家のお飾り」を作りました。

来る年が良い年でありますように！

（教育文化部会・地区公民館連合会）



【講師の小島館長】



【みなさん一生懸命にワラと格闘しました！】

共に生きる



浅川おとこ塾・第三期

6月26日(水)「開塾式&はつらつ体操と脳トレ」から
スタートし、7月「陶芸教室」、8月「写真の撮り方教室」、
9月「コーヒーの淹れ方教室」、10月「魚のさばき方教室」、
11月「閉塾式・レコード鑑賞

～アナログとデジタルを学ぼう～の全6回。

10月の「魚のさばき方教室」は台風被害の関係で
12月の開催となりましたが、20名の塾生で
楽しく、協力し合いながら男性力UP。
ぜひ来年もご参加下さいね。お待ちしております。



「浅川おとこ塾」に参加して

西澤 功夫

《令和元年度の講座内容》

- 6月：はつらつ体操&脳トレ
- 7月：陶芸教室 8月：写真の撮り方
- 9月：コーヒーの淹れ方
- 11月：蓄音機レコードを聴く
- 12月：魚のさばき方（三枚へ）

7月の陶芸教室では生徒が粘土で固めた器を松代陶苑の先生に託した。そして上塗り・窯焼きした「松代焼」が完成し、浅川ゆうわ祭りに出品。私のもきれいに展示されており感激し記念写真を撮りました。

家では、ジジの作ったドンブリだよと、ババが煮物や漬物等入れて食卓に出してくれる満足。七十五にしておとこ塾講座は初めての事で、「もう」ではなく「まだ」やるがありそう。今後もおとこ塾のみならずと共生していきたい。



《はつらつ体操》



《陶芸教室》



《写真の撮り方》



《コーヒーの淹れ方》

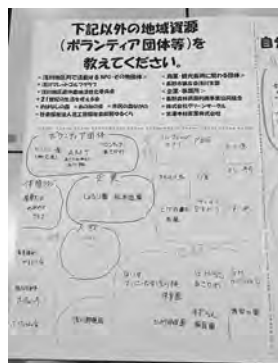


《レコード鑑賞》



《魚のさばき方》

生活支援体制整備事業 浅川地区・検討会



昨年は地域福祉懇談会の開催にご協力頂き誠にありがとうございました。10月末までに全19地区の「現状」・「課題」・「自分たちにできる事・できそうな事」の聞き取りを終了いたしました。各地域の皆さん、ご協力ありがとうございました。

さて、第7回浅川地区住民福祉大会では参加者の皆さんに「地域福祉懇談会を終えて、自分たちにできる事・できそうな事」を付箋やアンケートにご記入いただきました。「お手伝い出来ます！」の気持ちを大切に「支え合い・助け合い」のできる地域を目指し、理想の地域像「健康で安心して住み続けられる浅川地区」に少しでも近づけるよう協議を重ねていきます。

参加者の皆様に御記入いただいた模造紙及びアンケート結果（※原文まま）

【模造紙】

- 《身近な生活支援》
- ◇雪かきボランティアできそうです！
 - ◇ゴミ出しが出来ます！
 - ◇掃除（落葉拾い等）ができそうです！
 - ◇買い物等に連れて行けます！
- 《見守り》
- ◇気になる方に声掛けをさせていただく。
 - ◇地域の人と仲良くします。
 - ◇話し相手になれます。
 - ◇一緒にカラオケ行きます。

【アンケート】

- 《身近な生活支援》
- ☆送迎。買い物手伝い。
 - ☆ゴミ出しのお手伝い。（3名）
 - ☆掃除・雪かきのお手伝い。
- 《見守り》
- ☆日頃から声掛けを大切に。
 - ☆見守り・話し相手できます。（2名）
- 《健康づくり》
- ☆地域活動への参加。
 - ☆健康ボランティア。

「助け上手」・「助けられ上手」になろう！



「無理・無駄・見栄」のない生活のための生活改善運動

ちょっとした生活の見直し『生活改善運動』しませんか？

- *冠婚葬祭は簡素にする。
- *出産祝い・病気お見舞い・お通夜などは節度ある金額としお返しはなし。

こんな時、浅川地区の生活改善用金封を利用しましょう。

裏面には『浅川地区生活改善推進委員会（浅川社協）の申し合わせにより、お返しはいただきません。』の文面が入っています。

浅川支所内社会福祉協議会にて20枚100円で販売しております。



その他の主な事業・活動

報告 (12月～1月)

☆長野市 8 公民館合同成人式行われる

1月12日(日)、長野市芸術館において8公民館合同成人式(城山・中部・芹田・古牧・三輪・浅川・若槻・小田切)が開かれ、新成人1,005名が参加しました。浅川地区からは対象者60名のうち37名(男20名、女17名)が出席しました。

式典では新成人を代表して古牧地区の玉城莉吾さんと若槻地区の羽田美里さんが決意と希望に満ちた「誓



【会場風景～長野市芸術館会場内～】



【会場前広場】



【新成人誓いのことば～玉木さん(左)と羽田さん(右)】



いのことば」を述べました。続けて行われた記念講演では長野県立大学の金田一真澄学長のお話、アトラクションでは三登山太鼓が成人の門出を祝福しました。

(教育文化部会・地区公民館連合会)

予定 (2月～3月)

☆冬季スポーツ大会(教育文化部会・浅川地区公民館連合会)……………2月9日(日)・浅川体育館

☆男女共同参画推進講演会(総務環境部会・人権啓発委員会(浅川公民館冬期学級))

……………2月16日(日)午後1時30分～3時30分・浅川公民館大会議室

「赤い羽根共同募金」にご協力ありがとうございました!

募金総額 **1,460,885 円**

(内訳) 個人: 1,259,885円、法人: 201,000円

※浅川地区目標額847,000円を超過する額は住民自治協議会に還元され活動費等に充てられる予定です。

広報委員から

新年おめでとうございます。

昨年は台風19号による豪雨で長野市でも近年にない大災害となり、心が痛む出来事がありました。被災された方達に一日も早く心安まる日が訪れますようお願い申し上げます。

更生保護女性会は犯罪のない住みやすい地域社会をめざし、地域に寄り添いながら出来る事から一歩ずつを合言葉に皆様のご協力をいただきながら活動しています。今年も明るく元気に楽しく活動して参りたいと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。

広報委員 原田恵美子(福祉健康部会・更生保護女性会)